



PEAR CARBON OFFSET

報道機関 各位

株式会社 PEAR カーボンオフセット・イニシアティブ 個人向けカーボンオフセット・サービス開始のご案内

株式会社 PEAR(ペア)カーボンオフセット・イニシアティブは、6月13日より個人向けカーボンオフセット・サービスを開始いたしました。PEAR ホームページから、電気やガス、交通機関の利用、さらには商品の使用といった日常生活から直接/間接的に排出する CO₂(カーボンフットプリント)をオフセットすることができるようになりました。オフセットの原資には、CDM¹からの排出削減クレジットを利用します。また、カーボンオフセット・サービス開始に合わせて、個人が自らの CO₂ 排出を視覚的に知り管理することのできる「カーボンマネージメント」ができる環境の提供もスタートしました。

PEAR では、今後、ひとりでも多くの方々が、簡単に、そして楽しく CO₂ を減らし、地球温暖化問題の緩和に対して、それぞれの責任感に基づいて、できることから貢献することのできる環境を整えていきます。

PEAR のサービスの特徴

カーボンオフセットは、地球環境に対して何かしたいという人々の「気持ち」がドライブするものです。PEAR は、本来 カーボンオフセットとは どのようなものであるべきか? という点を追求しています。

CO₂ 排出量の正確な算定ツール

カーボンオフセットは、寄付金とは異なり、人や企業が地球環境への責任感に基づき、自らの活動からの地球環境への負荷を相殺していくものです。そのため、まず、その負荷の大きさ(排出量)を、きちんと活動ごとに認識することが、とても大切なポイントです。PEAR では、高い専門性を持ったスタッフが、消費活動ごとに排出量を計算するための信頼性の高いツールを提供しています。

カーボンアカウントシステムと CO₂ マネージメント

カーボンオフセットは地球大気からの CO₂ 削減の強力なオプションですが、低

¹ クリーン開発メカニズム。京都議定書に基づいて、開発途上国における温室効果ガス排出削減プロジェクトから 排出権(排出削減クレジット)を生成します。



CO₂ 型社会建設のためには、日々の生活のスタイルを変化させていくことも必要です。そのため、PEAR では、排出削減クレジットの失効によるカーボンオフセット・サービスだけでなく、一人一人が自らの CO₂ の管理をできる仕組みを無償で提供します。PEAR カーボンアカウントの利用者は、毎日/毎月の排出量を記録・管理しながら、グラフ分析結果や省エネルギーに役立つ情報を利用し、そしてカーボンオフセットという手段を活用することによって、自分のライフスタイルを見直すことで、CO₂ を総合的に減らしていくことが可能となります。

持続可能な開発への貢献度が高いプロジェクトを選定

PEAR は、カーボンオフセットに使用する排出削減クレジットについて、どのような性質のプロジェクトから生み出されたものかが、とても大切だと考えています。カーボンオフセットをされる方々の地球環境への「気持ち」に応えるためにも、CO₂ 削減に加えて開発途上国現地住民の持続可能な開発に直接貢献でき、CO₂ の少ない社会（低炭素社会）へつながる CDM プロジェクトにこだわっていきます。² サービス開始当初は、インド農村地域でのバイオマス発電プロジェクトからのクレジットを活用します。また、現在開発を進めているエネルギー自立型農村支援バイオガス・マイクロダイジェスタープロジェクトをはじめ、新しいタイプのプロジェクトを みずから開発していきます。

- プロジェクト選定基準 <http://www.pear-carbon-offset.org/project/>
- 開発中のプロジェクト <http://www.pear-carbon-offset.org/project/02.html>

地球大気からの負荷を減らすワールドスタンダードなオフセット

カーボンオフセットとは、排出量分の排出権を「使えなくする(失効させる)」ことで、その分の地球大気からの削減を保証するものです。PEAR では、得られた排出削減クレジットを失効(=日本の取消口座へ移転)します。ふつう用いられる日本の償却口座へのクレジット移転は、京都議定書に定める日本の目標にそのクレジットを用いる(=日本はその分追加的に排出できる)ことを意味しますが、これでは、日本全体の排出目標がそれによって変わらないため、地球大気からの追加的な削減とはなりません。PEAR のサービスでは、あえてクレジットの権利を失効させることで、京都議定書に定められた排出量削減目標を超えて、本当の地球大気からの CO₂ の追加的削減を実現します。

また、目に見えにくいオフセットサービスを高い信頼性のもとでご提供するため、オフセットに必要なクレジットの調達を完了し、在庫管理体制を整えたうえで個人向けサービス開始に至りました。今後も、情報開示や事後検証の仕組みを充実させていく予定です。

² このようなプロジェクトはクレジット確保目的の CDM ではほとんど実施されていません。人々の「気持ち」がドライブするカーボンオフセットだからこそ、このようなプロジェクトに CO₂ 削減以外の価値を持たせることができ、新しい資金チャンネルとなることができます。



PEAR CARBON OFFSET

ぜひ、個人としても PEAR のカーボンアカウントやオフセットを体験してみませんか？

<http://www.pear-carbon-offset.org/>

《本件に関するお問い合わせ窓口》

株式会社 PEAR カーボンオフセット・イニシアティブ 担当：森

電話： 03-3248-0557

電子メール： info@pear-carbon-offset.org

PEAR の会社概要

組織名称： 株式会社 PEAR カーボンオフセット・イニシアティブ

PEAR(ペア)は、Partnership for Environmental Action with Responsibility (責任感に基づく環境に配慮した行動を推進するパートナーシップ)の略称です。

PEAR のロゴ (ペアの洋梨) には、先進国と開発途上国とが、現代世代と将来世代 (子供たちや後の世代) とが、ペアになって共に協力しながら地球温暖化問題を解決していきましょうという思いが込められています。

基本情報

設立年月： 2007 年 8 月

資本金： 1000 万円

所在地： 〒104-0045 東京都中央区築地 1-10-11 RATIO 1001/1002

役員： 松尾 直樹 (代表取締役), 佐々木 一雄 (取締役), 湯本 登 (取締役)

顧問： 茅 陽一 (地球環境産業技術研究機構 研究所長), 加藤 三郎 (環境文明研究所 代表取締役所長)

事業内容：

- カーボンオフセット・サービス (個人向け, 法人向け) の提供
- CDM プロジェクトの開発と販売
- 商品の販売等に伴う温室効果ガス排出量の算定

PEAR のミッション = 低 CO₂ 型社会実現のための活動

PEAR は、「低 CO₂ 型社会の実現」を、究極の目的として設立したソーシャルベンチャーであり、ボトムアップ的にこの実現にむけて活動を行うことをそのミッションとする。

PEAR の役割 = ビジョン実現のための vehicle となる

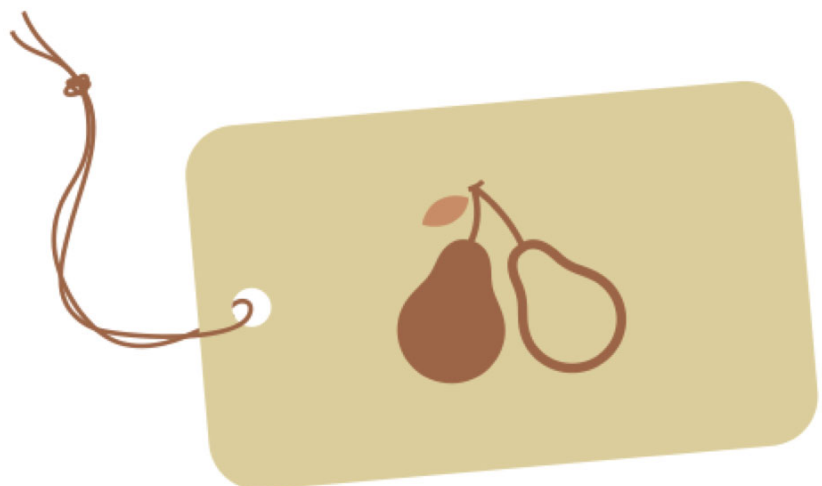
PEAR は、近未来低 CO₂ 型社会の「ビジョン」を描き、その上で実際に現在の社会を動かし、ビジョン実現のための「具体的に機能する社会の仕組み」となることを役割とする。ビジネスモデルは、そのためのツールとしての位置づけである。

PEAR の名前 (Partnership for Environmental Action with Responsibility) の示すように、PEAR は先進国側のビジョンと開発途上国側のビジョンを、双方の「パートナーシップ」を通じて実現化させるための vehicle である。

低 CO₂ 型社会のビジョン = 消費と CO₂ のリンク & 途上国の低 CO₂ 型経済発展

PEAR の目指す社会のビジョンは、以下の通りである：

あらゆる消費活動において、どこでも CO₂ 排出が顕示(ラベリング)され、排出量 = 責任(およびそのコスト)を個々が実感でき、それを自ら管理(カーボンマネジメント)するような社会、そしてそれによって行動変革が実現する社会。その中でカーボンオフセットは、個々人の責任ある行動のひとつの選択肢として位置する。発展途上国などにおいては、その地域の持続可能な発展と結びついた低 CO₂ 型の発展をしていくような社会。



MY PAGE

MYページトップに戻る

PEAR様

- ・受注番号W0000300の領収書が発行されました。
- ・購入履歴ページをご参照ください。
- ・今月の総排出量はスギの木1.41本が固定する炭素量に相当します。※1 樹齢35年生のものを想定。

消費項目

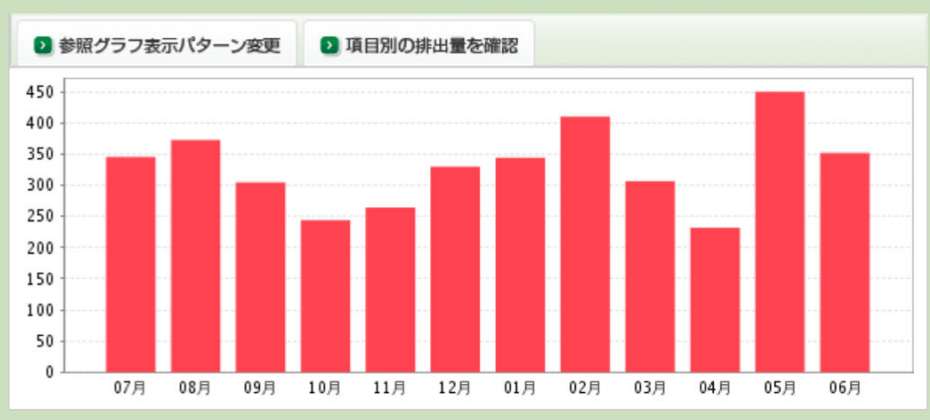
[その他消費入力](#)
[お気に入り入力](#)
[クイックオフセット](#)

該当する消費項目をクリックしてください。

>> オフセット事例

排出量の推移

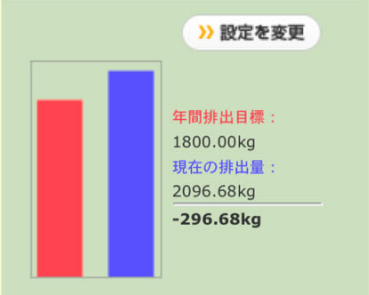
Transition of amount of carbon footprint



※未来日付を入力した場合には表示されません。

目標達成度

Accomplishment of a goal degree



カーボンアカウントリスト

Carbon account list

消費項目	日付	消費した人	使用量	購入額	CO2排出量	オフセット率	購入CO2 オフセット量	オフセット購入金額 (参考金額含む)	メモ
電気	2008/01/01	世帯共通	638kWh		216.28 kg	100%	216.28kg	1,135円	
都市ガス	2008/01/01	世帯共通	41m3		86.10 kg	100%	86.10kg	452円	
都市ガス	2008/02/01	世帯共通	38m3		79.80 kg	100%	79.80kg	419円	
電気	2007/10/01	世帯共通	720kWh		244.08 kg	100%	244.08kg	1,281円	
都市ガス	2007/12/01	世帯共通	20m3		42.00 kg	100%	42.00kg	221円	
都市ガス	2008/01/01	世帯共通	20m3		42.00 kg	100%	42.00kg	221円	
ガソリン(平均)	2008/02/23	世帯共通	30L		69.60 kg	100%	69.60kg	365円	
ガソリン(平均)	2008/03/20	世帯共通	30L		69.60 kg	100%	69.60kg	365円	
ガソリン(平均)	2008/04/02	世帯共通	40L		92.80 kg	100%	92.80kg	487円	
飛行機	2008/05/13	世帯共通	638マイル		290.82 kg	100%	290.82kg	1,527円	

>> オフセットする (購入対象を選択する)